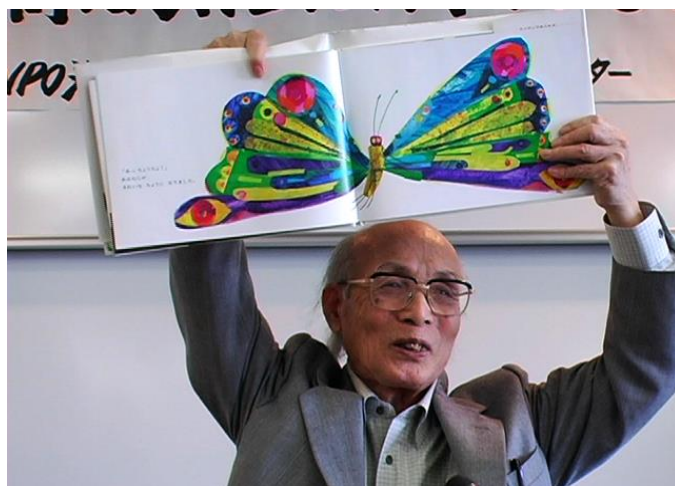


いのち
“つなげよう生命のきずな かすかな光に向かって”
映画「かすかな光へ」上映会

戦前戦後を通して日本の社会と人間を見つめ、教育のあり方を問いつづけてきた教育研究者 大田堯先生。そのドキュメンタリー映画「かすかな光へ」の上映会を、この度開催する運びとなりました。“生命のきずなの再生”という壮大な夢にむかい、挑戦し続ける人生は、私たちに「いかに生きるか」を問いかけます。また、「ちがうこと・かかわること・変わること」という生命の特徴という視点で物事をみつめると、この混沌とした世の中を生き抜く知恵にたどりつくように思います。

この上映会を経て、“生命のきずなをつなげていく”というかすかな光に向かって、少しでも歩みを進めていけたら幸いです。



2017年10月1日(日)13時半開演(13時開場)
会場：岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール 全席自由

映画上映「かすかな光へ」 13時半～（詳細裏面）

料金：500円

主催：「かすかな光へ」岡山実行委員会
一般財団法人操風会 岡山旭東病院
おかやまあかいはな道化教室

※講演後、同会場にて感想交流会を予定しております。
ご希望の方は当日受付でお申し込みください。

お問合せ：岡山旭東病院 企画広報室
〒703-8265 岡山市中区倉田 567-1
TEL 086-276-3231 FAX 086-274-1028
MAIL akaihana@kyokuto.or.jp (おかやまあかいはな道化教室)

戦争体験から始まった、人が生きるための学びとは…99歳教育研究者の探求は続く

3.11震災後のいまこそ、わたしたちの【未来】みつめる映画

ドキュメンタリー映画 「かすかな光へ」

製作・著作：ひとなるグループ

監督：森康行

詩・朗読：谷川俊太郎

音楽：林光

ナレーション：山根基世

「学校の教師や子を持つ親、そのすべての人たちに見てほしい映画です」—山田洋次（映画監督）

時代の流れとともに、人、地域、社会…などのつながりが希薄になり、“きずな”の大切さが再考される中、そして3.11震災後には多くの方が生き方を見つめ直している今、戦前戦後を通して日本の社会と人間を見つめ、教育のあり方を問いつづけてきた教育研究者 大田堯(99)の姿を通して未来をみつめる映画が完成。



～生きるとは、学ぶとは——99歳、夢とあこがれを語る～

戦争体験を経て、さまざまな生活現場に生きる人たちとふれあう中ですすめてきた大田堯の教育研究は、「教え育てる」という既成の教育観を根底から覆すものでした。生きるとは、学ぶとは…いのちの特徴（ちがう・かかわる・かわる）を大切に、子育てや労働にいたるまで、教育問題にとどまらず、未来をみつめるヒントが隠されています。

ロングラン上映を決めた劇場支配人のコメント

「『教える』のではなく、『個々人の良いところ、つまり違いを延ばす』のが教育である、という理念は、様々な価値観が混沌としている今、より強く僕に響きました。今、忙しく子どもを育てている人、そしてこれから育てようとしている人達にこそ見て欲しく、ロングランを決めました。ゆっくり構えていますので幅広い層の方に時間を作って劇場に足を運んでもらえたらと思っています」

——ポレポレ東中野支配人：大槻貴宏

Story 無縁社会、不安と混乱の時代 私達は何を手がかりとして生きていくのだろう——

一兵卒として体験した戦争での生活に根ざした知恵と力を身につけた農民兵、漁民兵などの労働者との出会い。さまざまな職業の住民参加の中で取り組んだ“民衆の学校”づくりとその挫折。自ら働く人たちのなかに飛び込んでいった共同学習—それは村の「不良青年」と生活を共にし、学ぶことを通して初めて心と心が通った学習体験。社会も教育の姿もガラリと変わった高度経済成長時代—人間の絆が断ち切られる孤独化現象。大田の人生は戦後と真正面から向かい合い、その中でつかんだ教育とは「教え育てる」という従来の教育観を根底から覆すものだった。そして大田はいま、自然の摂理にそった生命あるものの絆の再生をめざす。



<大田堯プロフィール>教育研究者。東京大学名誉教授、都留文科大学名誉教授。日本子どもを守る会名誉会長。東京帝国大学文学部卒業。東京大学教育学部教授、日本子どもを守る会会長、都留文科大学学長、日本教育学会会長などを歴任。専攻は教育史、教育哲学。99歳の現在も、講演や執筆にエネルギーに取組んでいる。1918年生まれ。広島県出身。

■主なご著書 「かすかな光へと歩む」（一ツ橋書房）、「教育の探求」（東京大学出版会）、「教育とは何か」（岩波新書）、「地域の中で教育を問う」（新評論）、「子は天からの授かりもの」（太郎次郎社）、「生命のきずな」（偕成社）「子どもの権利条約を読み解く」（岩波書店）ほか多数。

●●おかやまあかいはな道化教室とは●●

岡山で開催したパッチ・アダムス講演会を契機に、“笑顔になれるからだ環境づくり”をテーマに 2002年11月から始まりました。講師である道化師つかはらしげゆきさんのもとで、様々なワークショップを通じて道化的な発想を学び、また課外活動では、主体的にその環境づくりに取り組んでいます。

おかやまあかいはな道化教室 URL：<http://akaihana.sakura.ne.jp/>

